

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ながさきゆうゆう牧場 ホーシーセンター（児童発達支援）		
○保護者評価実施期間	R6年 5月 30日		~ R6年 6月 30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	11	(回答者数) 7
○従業者評価実施期間	R7年 2月 23日		~ R7年 3月 14日
○従業者評価有効回答数]	4	(回答者数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	R7年 3月 21日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	自然に囲まれた広々とした環境	山や海の自然に囲まれた広々とした環境の中で、四季折々を感じられる野外活動で心を開放できる取り組み、屋内活動で心を静めて集中できる取り組みを行っている	「自然」という良質な資源を最大限に活かしていくための取り組みを引き続き行っていく
2	乗馬プログラム	乗馬を行うことで様々な感覚にアプローチし、その中で自己肯定感を育んでいくことを目指している 個々での活動や、集団で活動を組み合わせて、様々な経験をできるような支援を行っている 年齢や特性に合わせた時間や内容でプログラムを考えている	個々の特性に合わせながら、自信や向上心につながるようきめ細やかな支援を行っている
3	動物との触れ合い	ブラッシングや散歩など動物との触れ合いや、馬房・犬小屋の掃除などお世話を通して、生き物への命の尊さを学ぶ機会を作っている また、動物を介して人と人とのつながりを大切にしている	こどもの意志を尊重しながら、アレルギー等に留意し、引き続き取り組んでいく

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	乗馬をしている姿を保護者に見てもらえる機会が少ない	いつでも児童の様子を見てもらえる体制を整えてはいるものの、乗馬は天候の影響や時間に制限があるため、時間の調整が難しい	いつでも見学に来てもらえるようにお便り・HP等で呼びかける 親子乗馬会等のイベントを充実させる
2	保護者同士の交流の場が少ない また、保護者に対してのペアレント・トレーニングの場が少ない	未就学児の保護者へのアプローチが少ない	定期的な親子乗馬会を増やしていき、その際に保護者と対話し、アドバイス等行う機会を設定していく
3			